

猪苗代湖の水質改善ボランティア活動

東北支部 郡山分会

日時 2018年10月13日(土) 10:00~11:45
場所 猪苗代湖 天神浜
作業 漂着水草の回収
主催 NPO「輝く猪苗代湖をつくる県民会議」(理事長 中村 玄正 氏)
共済 猪苗代湖ロータリークラブ
後援 国際ロータリー第2530地区

- パナソニックグループの水草回収活動への参加
 - ・パナソニック松愛会 7名 (由利・伊藤・遠田・原・星野・相馬・押山)
 - ・パナソニック電気松寿会 9名
 - ・ムネカタ労組 6名
 - ・パナソニックエコソリューションズ`アモルトン労組 3名
 - ・パナソニックコネクティット`ソリューションズ`労組 東北支部 2名
 - ・パナソニックオートモーティブ`システムズ`労組 佐江戸支部 1名
 - ・パナソニックコンシューママーケティング`労組 北海道・東北支部 21名
 - ・パナソニックデバイス労組 デバイス総合支部 15名
 - ・パナソニックデバイス労組 郡山支部 55名

(パナソニック合計:9組織 119人の参加)

～郵便局、ロータリークラブ、保険会社等の参加を合わせ約460名の大規模の参加。

● 活動報告

猪苗代湖天神浜に松愛会から7名が集合し、パナソニックグループ総勢119名で開会式を行った後、全体での開会式を行なった。

近隣の郵便局、銀行等の企業、地元ロータリークラブ、地元高校生、一般参加を合わせ約460名と大人数の参加となった。

冒頭、主催者側代表の中村氏から概要説明があり、水質保全の為に有機物循環システムを構築していく夢のある話があった。

『水草の繁茂、そして枯死によって水質汚濁が起こる(COD、pH上昇)。

腐食前の水草を回収し、堆肥化・資源化していきたい』と。

湖岸に漂着した水草を回収、砂が付着した水草は更に湖水で濯ぎ、コンテナに收容し、軽トラで運び、一か所に集める。凡そ25~30kg/人・時の処理量、大量の水草の回収が出来、一時的にはきれいな湖岸となった。継続的活動の必要性を感じる。

水質浄化の重要性を認識し、ボランティア活動に参加しているという充実感に浸る充実した1日だった。

また、パナソニックデバイス郡山支部より美味しい弁当とお茶が差し入れされ、感謝の一日でもあった。

○写真



